保団連代議員会

保険で良い歯科医療実現を

総選挙は社会保障拡充への好機

指す今後の運動方針と「2010年診療報酬改定要求」を決定するため、全国保険医団体連合会（保団連）は6月28日、第3回代議員会を東京都内で開いた。

住江憲勇会長は『骨太09』では10年度予算で社会保障費自然増を認めるなど一定の譲歩をさせることができた。これらの成果は保団連・協会の運動だけではなく、国民全体の世論と運動がつくりだしてきたものだ」と強調。「総選挙を節目に診療報酬引き上げ、患者負担軽減の目標で一致団結し、さらに大きな流れにしよう」と呼びかけた。

会務報告で竹崎三立副会長は、「総選挙を要求実現のための最大の機会と位置づけ、保団連・協会方針を争点に押し上げ、政党・候補者の公約ときせていくことが重要だ」と訴えた。

大阪歯科からは伊津進弘理事長、貴島正彦副理事長が代議員として参加。山上紘志副理事長が保団連執行部として出席した。「選定療養拡大を許さない歯科医療改善運動について」（伊津理事長）、「保団連・協会方針に確信を深めた評議員会」（貴島副理事長）で発言し討論した。

伊津理事長は「保険で良い歯科医療の実現を求める請願署名」に3万筆を目標に取り組むことや、大阪歯科作成の患者向け新パンフの活用を全国に訴えた。執行部から「心強い」と答弁があり、保険で良い歯科医療の運動を盛り上げる一つと受け止められた。

代議員会では、少なくとも10％以上の診療報酬の総枠引き上げとともに、「医科・歯科とも初診料を300点に、再診料を100点に引き上げること」を柱とする「2010年診療報酬改定要求」を決定。「社会保障費抑制路線から抜本的に転換し、社会保障への国と大企業の支出を増やす」「すべての国民に受診と治療の機会を保障するため、緊急に窓口負担の大幅引き下げと無保険状態の国民の解消」など12項目を求める決議を満場一致で採択した。

構造「改革」路線に終止符を打ち、社会保障・国民生活優先の社会を目

OSAKA 女性医師・歯科医師の会コーナー
WOMEN DOCTORS AND WOMEN DENTISTS

作品に釘付け

第17回「余技展」終わる

歯科・医科協会の女性医師・歯科医師の会が主催する第17回「余技展」が14日から18日まで、薬業年金会館ギャラリー（中央区）で開かれた（写真）。医師・歯科医師ら21人から絵画や書道、陶芸、染額、写真など、多彩な芸術作品36点が出展された。連日、多くの見学者が訪れ、作品に釘付けになっていた。

「私の育てた夏野菜」（水彩）の前では、見学者が「おいしそう」「女医さんは多忙なのに趣味が深いね」と会話を弾ませていた。

「蒸し暑かったけど、作品を見て心が涼しくなった」との感想も寄せられた。

リサイクル情報

ゆずります

「デジタルパノラマレントゲン」（株式会社モリタ・ベラビューエポックス550型）。定価700万円を190万円で譲ります。購入後7年近くたっていますが、使用回数少なく新品同様です。

【連絡先】協会新聞部

ホテルからの景色。大阪ミナミの街を一望できる

今年3月に開通した阪神なんば線や、道頓堀川周辺の再開発などでかなり様変わりしている湊町界隈を訪れた。

JR難波駅ビル「OCAT」の東隣りに新たなランドマークとして誕生したのが、複合商業ビル「マルイト難波ビル」である。JR線や地下鉄、近鉄、阪神電車からも地下1階のエントランス部分に直接アクセスすることができ、雨の日は濡れることなくたどり着くことができる。

このビルはルネッサなんば地区（浪速区湊町界隈）で一番の高さを誇り、高さ144㍍、地下1階、地上31階建てのつくりである。低層階に各種店舗、中層階にオフィス、高層階には「ホテルモントレグラスミア大阪」がそれぞれ時期は違うがオープンをむかえる。

湊町界隈

再開発進むリバーサイド

500メートルの間に4本もの橋に疑問

店舗ゾーンには、スーパーマーケット「ライフ」やホームセンター、ジュンク堂書店などが出店予定で、駅からの通路にはオープンセールのチラシがびっしり貼られている。

ビル正面ロータリーにはひっきりなしにタクシーが乗りつけ、打ち合わせや最終チェックに訪れたのだろうか、灼熱の太陽が降り注ぐにもかかわらず、ダークスーツに身を包んだビジネスマンが次々とビルの中に吸い込まれていく。オープン直前の独特の雰囲気を感じた。

ホテルモントレは、27日にオープンをむかえる。ホームページ（http://www.hotelmonterey.co.jp）を見ると、歴史と伝統の国イングランドをテーマにしているとか。協会の10月度生涯研修講座はここで開く予定だ。

四つ橋筋を少し北にのぼり、道頓堀川にかかる深里橋から西を眺めると、目の前にひときわ目立つ橋が架かっている。大阪市が道頓堀川水辺整備事業の一環として架けたもので、湊町リバープレイスと南堀江地区を結ぶつり橋スタイルの歩行者専用橋である。一般公募から選ばれた、「浮庭橋」がその名前だ。

道頓堀川に沿ってなにわ筋まで歩を進めてみると、わずか500㍍ほどの間に4本もの橋がある。「浮庭橋」は確かに斬新なデザインで目をひくが、総事業費約10億円をかけた割には、その橋を渡る人はあまりに少ないと感じざるを得なかった。

事業費の大半が企業からの寄付と国の補助金でまかなわれているとはいえ、財政難を理由に2年で総額650億の歳出削減策に着手する大阪市の事業には疑問が残る。

（新聞部・矢部あづさ）

おおさか ウォッチング 209

協会行事案内

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

南河内地区講習会
「口腔粘膜疾患の鑑別等」
日時 8月8日（土）午後6時30分～8時30分
会場 保険医会館
講師 竹内憲民氏（松原徳州会病院歯科口腔外科）
会費 会員無料、未入会者1万円

勤務医対象 新規開業セミナー
「目からうろこの実践開業ノウハウ～立地選定と資金調達～」
日時 9月6日（日）午前10時～午後1時
会場 保険医会館 定員 40人
講師 （株）ジャパンデンタル、日本政策金融公庫
会費 会員無料、未入会者1万円

9月度生涯研修
「開業医にできる小外科手術」
日時 9月13日（日）午前10時～午後1時
会場 M&Dホール（保険医会館隣り）
定員 100人
講師 中嶋正博氏（大阪歯科大学口腔外科学第二講座准教授）
会費 会員3千円、未入会者1万円

雇用対策講習会
「経営者として知っておきたい雇用助成金制度の活用法」
日時 9月26日（土）午後2時30分～4時30分
講師 桂好志郎氏（協会顧問社会保険労務士）
会場 保険医会館5階 定員 50人
会費 会員・会員家族3千円、未入会者1万円

大阪市東部地区講習会
「はじめよう！広げよう！食育・食生活指導―善循環の原動力となる生き方・食べ方をしていますか？」
日時 9月27日（日）午前10時～午後12時30分
講師 豊田裕章氏（浪速区開業）
会場 保険医会館 定員 50人
会費 会員・スタッフ無料、未入会者1万円

10月度生涯研修
「やさしいプチ矯正とMTMのためのミニインプラント矯正」
日時 10月18日（日）午前10時～午後1時
会場 ホテルモントレグラスミア大阪21階「スノーベリー」（JR「難波」駅すぐ）
定員 250人
講師 宮島邦彰氏（セントルイス大学客員教授、ハーバード大学大学院教授）
会費 会員3千円、未入会者1万円

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です

※協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

※M&Dホールとは、医科・歯科両協会が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。